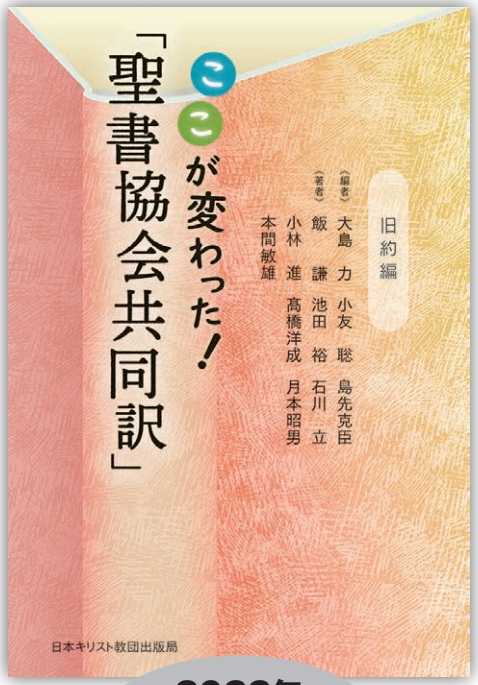
◆2022年3月の新刊　日本キリスト教団出版局



2022年
3月28日
刊行予定

ここが変わった！「聖書協会共同訳」旧約編

大島 力（おおしま ちから）／小友 聡（おとも さとし）／島先克臣（しまさきかつおみ）編著　飯 謙（いいけん）／池田 裕（いけだ ゆたか）／石川 立（いしかわ りつ）／小林 進（こばやし すすむ）／髙橋洋成（たかはし よな）／月本昭男（つきもとあきお）／本間敏雄（ほんまとしお）著

最新の学術研究も踏まえ、新約との訳語統一など大幅に刷新された「聖書協会共同訳」旧約聖書。「新改訳2017」や従来の「新共同訳」等と対比しながら、翻訳作業に携わった聖書学者・スタッフはじめ、日本の学界を代表する執筆陣が旧約全体から27項目を解説。『信徒の友』2020年度連載を増補改訂。

四六判・並製・128頁・定価1,320円（本体1,200円＋税）ISBN978-4-8184-1106-7　C0016

目次

1 「神のかたち」（創世記1・27）
2 「人」か「アダム」か（創世記3・8）
3 「私はいる」（出エジプト記3・14）
4 「いなご」、「ばった」（出エジプト記10・4ほか）
5 エフォドの石の名称（出エジプト記28・17～20）
6 「家系」は「父祖の家」か「親族」か（民数記1・2ほか）
7 「わたしが」？「あなたが」？（士師記5・7）
8 「預言者のようになった」？（サムエル記上19・24）
9 「補佐官」（サムエル記下8・16）
10 「アビシャイ」は何者？（サムエル記下23・18～19）
11 喜んだ「国の民」とは？（列王記下11・20）
12 王は何しにメギドへ？（列王記下23・29）
13 ユダヤの租・庸・調（エズラ記4・20）
14 「あなたの手の中にある」（ヨブ記1・12）
15 「幸いな者」（詩編1編）
16 神の栄光は天の上にあるのか、地に置かれているのか（詩編8・2）
17 「主は私の羊飼い」（詩編23編）
18 「誇る」から生まれる異化効果（箴言31・30）
19 「空」（コヘレトの言葉1・2）
20 「喜び」、「息」（コヘレトの言葉8・15、12・7）
21 「人生を見つめよ」（コヘレトの言葉9・9）
22 「黒いけれども」から「黒くて」に――翻訳に潜む暗黙の差別感覚をめぐって（雅歌1・5）
23 「魂の苦しみの後、光を見」（イザヤ書53・11）
24 「相続地」（エレミヤ書12・15）
25 「希望もまた」消えうせた（哀歌3・18）
26 「公正」と「正義」（アモス書5・24）
27 読（ケレー）・書（ケティーブ）とは？

【好評発売中】『ここが変わった！「聖書協会共同訳」新約編』浅野淳博 他＝著　定価1,320円（本体1,200円＋税）